

2024 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題名・副題	手作りミニ顕微鏡でいろいろな細胞を見てみよう（親子教室） ～生き物を大きくしてみると何が見えるでしょう？～				
月日・時間	2024年6月16日(日) 10:00～12:00				
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2・実験室				
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	5組10名	講師数	5名

写真・画像



親子で、ミニ顕微鏡とプレパラート板作り



プレパラードが完成しました



プレパラードに植物の名前を書く



細胞の写真を撮りますした

成果解説

この教室は、生き物はすべて細胞からできていること、細胞が生命の基本単位であることを学び、ミニ顕微鏡を作って、細胞観察を体験します。

細胞を拡大して見るためにはどうすればよいかを学び、簡単なビーズ顕微鏡を工作して、玉ねぎやジャガイモのデンプンを観察しました。ミニ顕微鏡は、ビーズ玉をレンズとして、自分のデザインで作りました。そして、いろいろな植物の葉や、花粉などをプレパラードに貼り付けて細胞を観察しました。また、科学館にある電子顕微鏡でも花粉などを見てもらいました。

私たちにとって、食べ物であり、地球の環境を守っている生き物について、生物多様性の大切さ、気候変動についても解説し、理解を深めてもらいました。